

『令和8年6月25日開催』

環境経済文教常任委員会

委員長報告

【令和8年6月定例会】

委員長 関 裕 通

それでは、当委員会に審査を付託されました諸議案につきまして、その審査概要と結果を順次ご報告申し上げます。

初めに、歳出の部、第4款「衛生費」を議題といたしましたところ、資源循環対策費にかかわり、コンテナ型喫煙所のランニングコストの見込みについて等、質疑応答の後、採決の結果、起立者全員で可決と決しました。

次に、議案第106号「専決処分の承認について（令和7年度川口市一般会計補正予算）」のうち、衛生費に関する事項についてを議題といたしましたところ、埋設廃棄物処理の協議等に時間を要した理由について、質疑応答の後、採決の結果、起立者全員で承認することに決しました。

次に、議案第85号「川口市朝日環境センター施設整備審議会条例を廃止する条例」を議題といたしましたところ、審議会の開催回数について、質疑応答の後、採決の結果、起立者全員で可決と決しました。

次に、議案第86号「工場立地法に基づく緑地面積率等に関する準則を定める条例」を議題といたしましたところ、市として脱炭素を進める一方で、工場敷地内の緑地を減らすことへの考えについて等、質疑応答の後、討論へと移行し、工場立地法は環境悪化を防ぎ、住民の生活環境を守るため緑化を義務付ける法律であり、本市も脱炭素を進めているなか、緑地規定の緩和は適切ではない。緑地が減ることにより、延焼防止や、騒音振動防止などの機能が低下し、近隣住民の精神的被害が増大することも考えられ、安心安全の観点からも、反対するとの意見が述べられたる後、採決の結果、起立者多数で可決と決しました。

次に、歳出の部、第10款「教育費」を議題といたしましたところ、教育指導費にかかわり、学校図書館環境整備推進事業におけるモデル校の選定理由について等、質疑応答の後、採決の結果、起立者全員で可決と決しました。

最後に、議案第106号「専決処分の承認について（令和7年度川口市一般会計補正予算）」のうち、教育費に関する事項についてを議題といたしましたところ、質疑なく、採決の結果、起立者全員で承認することに決しました。

以上で報告を終わります。